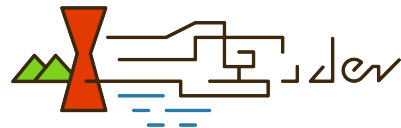
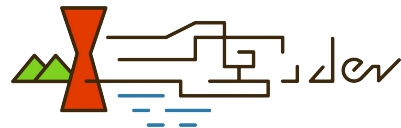


東京でビジネスを磨き、 神戸で文化を磨く

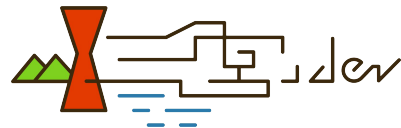
てさお



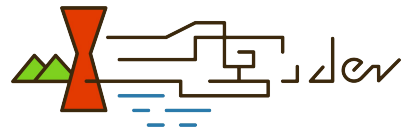
神戸っていいところなんです。



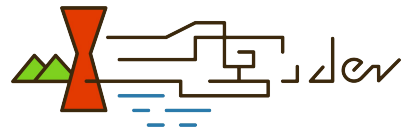
けど、ちょっと足りない



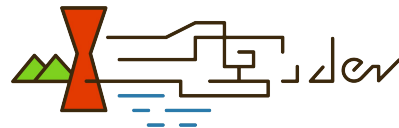
東京はビジネスの最前線。すごい。



けど、ちょっと足りない



この時代だからこそ 文化とビジネスの 「場所」を選ぶ

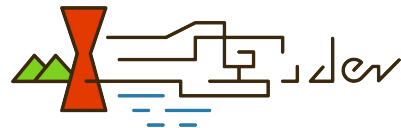


※注意



今回のスライドは「」を多用してます

カッコつけとかじゃなく、言語に起こせませんでした。すみません。。



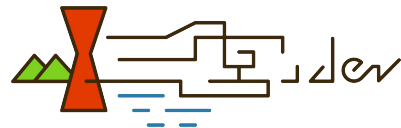
自己紹介

名前: てさお

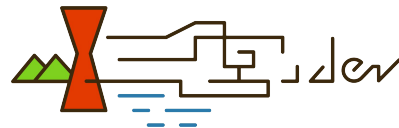
仕事: 株式会社 Graffer (東京)

コミュニティ: 三宮 .dev

趣味: ダイビング、農業、ゲーム



略歴



西から東、東から西

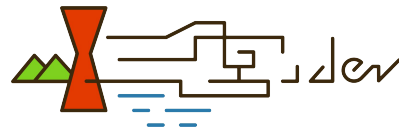
広島県福山市で誕生

京都府大山崎町で小学校卒業

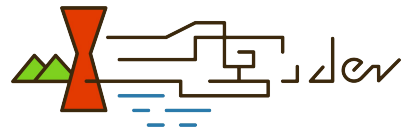
東京都で中学、高校卒業

茨城県で大学卒業

就職を機に兵庫県神戸市へ来て4社(社長のUnique数は3)を経て今に至る

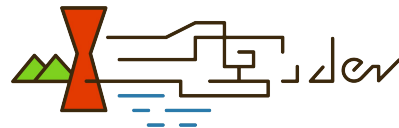


東京のいいところ



給料が高い

- 給料が高い
- 給料が高い
- 給料が高い

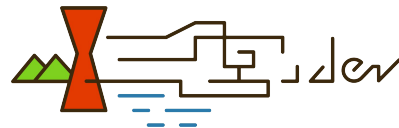


現代社会でより良い生活を目指せる「場所」

- 日本におけるビジネス領域の一丁目一番地
- 個人においてもビジネス領域における「強さ」を磨ける機会が多い
 - 課題解決能力、論理的思考能力、技術力 etc...
- チャレンジするための土壌が整っている
 - 行政主導でビジネスチャンスや充実したスキル獲得制度を提供している
- 基本的に街（ハード面）が完成されている
 - 生活動線、交通利便性、観光資源
 - ビジネス的課題よりは社会的課題が目立つ印象（違ったらすいません）
- あとやっぱ給料が高い



神戸のいいところ



生きる上でちょうどいい「場所」

- ちょうどいい都会感とちょうどいい田舎感
- ポテンシャル溢れる豊富な地域資源
- けど何故か上手く活かせてなくて、もどかしいのが堪らない
- 神戸単体としての「価値」を作る／見出す思考や行動が市民によって生み出されている
 - ここにコミュニティというものの本質があるのではと思っている
- ロジックに乗せた言語化がとにかく難しい、何か人間本来の「人と生きる」という文脈で大切にすべき思想を感じる
 - ここを言語化することを勝手に命題と思ってる

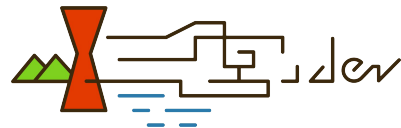


役割に分けて「場所」をコンテナ化する

リモートで働ける時代になったからこそ、自身の目的に合った場所を役割に合わせて**複数**選択することができる

ビジネススキル向上という役割を「東京」に、文化形成という役割を「神戸」にそれぞれ役割を分けて場所を選んでこれからの自己形成を構成している

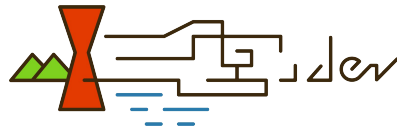
ある意味、今の時代「場所」はハードでなくソフトと捉えてコンテナの様に持ち運び可能な概念として考えることが可能なのではないか



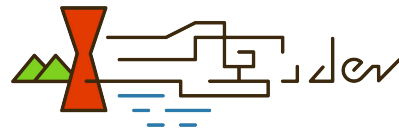
各コンテナで何を走らせているか

自分の場合

- `tokyo:latest`
 - 仕事
- `kobe:slim`
 - 生活
 - コミュニティ活動
- `awaji:slim`
 - 農業



まとめ



自分に合ったコンテナ選びを

今あなたが何をしたいか？によって起動したいコンテナは違うはず

tokyo:nightlyかもしれないし、**osaka:nishinari**かもしれない

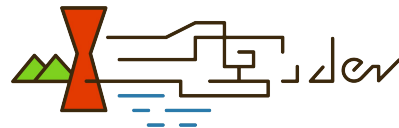
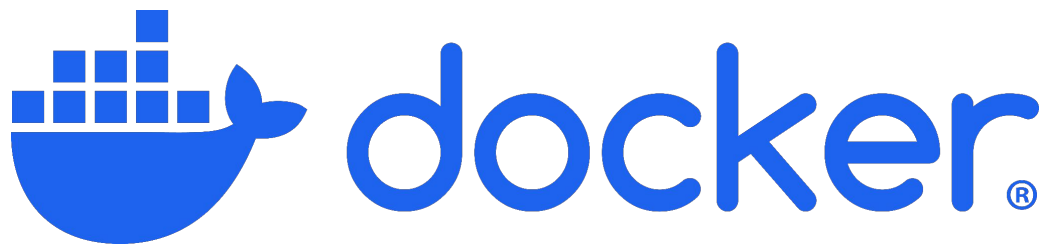
コンテナなので別に1つである必要もない

自分のように軽量な **kobe:slim** をデーモン起動しておきつつ、仕事頑張る時にド
デカイメージの **tokyo:latest** をdocker runしたり...

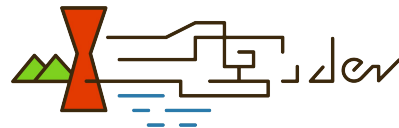
自分というホストOSに合ったコンテナ選びをしていける時代になったと考えて生き方を
決めていくのも1つの手かもしれないですね



自己もコンテナ化の時代へ！



すいません最後に宣伝させてください



エンジニア運動会 開催！！！！

11/24(月・祝)

13:00～

@王子スポーツセンター



是非！！！！

